

神戸市会だより

2023年

7月

No.218

ホームページでは神戸市会の最新情報をご覧ください。

神戸市会 | 検索

広報紙KOBÉより抜き出してお読みください。

5月議会がスタートし、 市会の新体制が決定

2023年4月9日の神戸市議会議員選挙により、新たに4月30日から65名の議員任期が始まり、2023年第2回定例会5月議会が、5月12日から5月26日まで開かれました。この議会では市会の新体制を決定するとともに、議案などの審議を行い、市政全般に対する一般質問を行いました。(市長提出12件、議員提出3件、合計15件)

5月12日の本会議では、正副議長の選挙が行われ、議長に坊やすなが議員(自由民主党)を、副議長に河南忠和議員(自由民主党)を選びました。また、17日の本会議で6つの常任委員会と3つの特別委員会の委員を選任し、市会の新体制を決定しました。(4面参照)



議長
坊 やすなが



副議長
かわなみ ただかず
河南 忠和

ごあいさつ

このたび、神戸市会議長、副議長に就任いたしました。
変わりつつある時代のなかで、ポストコロナを迎え、課題解決に向けて、様々な施策にスピード感をもって取り組んでいく必要があります。
さらに、神戸は今、神戸空港の国際化や三宮再整備、ウォーターフロントの再開発など、「海と山が育むグローバル貢献都市」として、未来に向け大きく変貌を遂げていく非常に重要な時期を迎えています。
私ども議会といたしましても、二元代表制における議会の使命を十分に発揮し、地方自治を支える議会・当局がそれぞれの役割を果たしながら、神戸市民のくらしの安心・安全を守るとともに、神戸がさらに魅力的なまちとなるよう積極的に取り組んでまいります。
また、議会基本条例にのっとり、公正・中立な議会運営はもとより、議会の機能強化の推進や関係機関と連携した議会制度の見直しなどに積極的に取り組んでまいります。

可決した主な議案

2023年度5月補正予算の概要

- エネルギー・食料品など価格高騰の影響を受ける市民や市内事業者を支援します。
(主な内容) ● 暮らし支援臨時特別給付金の支給
● 子育て世帯生活支援特別給付金の支給
● 介護・障害福祉サービス施設などへの運営支援 など
- コロナワクチン接種体制を確保します。

神戸市情報通信技術を活用した行政の 推進等に関する条例の一部を改正する条例

- 情報通信技術の進歩に応じた行政運営にあたり、本市の機関などの職員がAIチャットボットなどに対して与えてはならない指令に関する規定を整備

人事案件

- 神戸市監査委員(3名)、神戸市人事委員会委員(1名)、神戸市固定資産評価審査委員会委員(1名)の選任に同意しました。

市会議事堂ミニコンサートを開催

5月12日、市民の議会への関心を高め、「開かれた議会」を目指すとともに、神戸国際フルートコンクールをはじめとした「音楽のまち神戸」を推進するため、市会議事堂ミニコンサートを本会議場で実施しました。当日は、市会議員をはじめとする本会議出席者や傍聴者が、フルート(清水信貴さん)、ヴァイオリン(谷口朋子さん)、ヴィオラ(中島悦子さん)、チェロ(田中次郎さん)による神戸市室内管弦楽団が奏でる音色に聴き入りました。



議場に響く美しい音色

2023年 第2回定例会市会 【5月議会】の動き

本会議	5月12日	■ 開会 ■ 議席の指定 ■ 会期決定 ■ 正副議長選挙 ■ 市会運営委員会委員選任 (4面でご紹介)		
	本会議	5月17日	■ 常任委員会委員選任 (4面でご紹介) ■ 特別委員会設置・委員選任 (4面でご紹介) ■ 議員提出議案の提案・採決 ■ 補正予算・条例改正などの議案の提案・質疑 など	
		常任委員会	5月18日・19日	■ 補正予算・条例改正などの議案及び陳情の審査
		本会議	5月24日	■ 人事案件の提案・採決 ■ 補正予算・条例改正などの議案の採決 など
本会議	5月25日・26日		■ 一般質問 ■ 閉会	

次期市会は、第3回定例会市会【9月議会】の予定です。

会派構成

神戸市会の会派構成は次のとおりです。

自由民主党(16人)

団 長 平井 真千子
幹事長 しらくに 高太郎

日本維新の会(15人)

団 長 ながさわ 淳一
幹事長 三木 しんじろう

公明党(12人)

団 長 吉田 謙治
幹事長 高瀬 勝也

日本共産党(9人)

団 長 森本 真
幹事長 味口 としゆき

こうべ未来(7人)

団 長 よこはた 和幸
幹事長 伊藤 めぐみ

つなぐ(2人)

団 長 香川 真二
幹事長 あわはら 富夫

無所属(4人)

本会議での一般質問から

5月25日・26日の本会議では、一般質問が行われました。その主な内容をご紹介します。

(録画映像は神戸市会ホームページでご覧いただけます。→)

5月25日 5月26日



議員名(会派届出名の略称、選挙区)

まち・くらし

須磨海浜公園駅へのエスカレーター設置

— 5月25日の一般質問から —

むらの せいいち 村野 誠一議員(自由民主党、須磨区)



- Q 2024年6月にはよいよ神戸須磨シーワールドをはじめホテルや海浜公園の新たなにぎわい施設がグランドオープンする。神戸空港の地方便の増便や国際化による来園者の増加も予想される中、最寄り駅であるJR須磨海浜公園駅へのエスカレーター設置を早急に実現すべきと考えるが、どうか。
- A 来園者には子育て世代も多く、高齢者や障害者の方もおられるため、現在エスカレーター設置に向けて、エスカレーターの構造や歩行者動線の確保など技術的な課題を解決できるよう検討を行っている。隣接する敷地の活用も含め、早急に実現可能な案を示したい。

市内路上喫煙全面禁止

— 5月25日の一般質問から —

いわたに 岩谷 しげなり議員(日本維新の会、兵庫区)



- Q 神戸市では、条例上、市内全域が路上喫煙禁止(努力義務)となっているが、過料処分の対象となる指定地区は三宮駅や六甲道駅周辺など一部にとどまる。「海と山が育むグローバル貢献都市」をビジョンとし、基本目標の一つに「安心・健康でゆとりある暮らしの実現」を掲げる神戸市として全面禁止に踏み切るべきではないか。
- A 路上喫煙禁止地区はシンボリックエリアとして限定的に地区指定し、禁止地区以外への啓発効果の波及を狙いとしている。喫煙者の多い駅周辺などに民間啓発員を集中的に配置し、注意・指導を徹底するなど、啓発活動をさらに強化させていく。

改正民法第233条(竹木の枝の切除及び根の切取り)の広報

— 5月26日の一般質問から —

いわさ 岩佐 けんや議員(公明党、東灘区)



- Q これまで、隣の土地から境界を越えて樹木の枝が伸びてきても、所有者に断りなく切除はできなかったが、民法の改正により、法の特則を満たせば越境された側が枝を切除できるようになった。同様の問題は数多く生じており、広報紙を活用するなど市民にわかりやすく広報してはどうか。
- A 市民が円滑に制度を活用できるよう、改正内容や手続き方法についてはすでにホームページなどで取り上げているが、ホームページを見ない方にもお知らせすることが重要であると考えており、広報紙区民版に掲載するなど、引き続きわかりやすく周知していきたい。

住民本位によるニュータウン再整備

— 5月26日の一般質問から —

まえだ 前田 あきら議員(日本共産党、須磨区)



- Q 名谷駅周辺のリノベーションは、マンション建設など人口誘導計画ありきで進められ、駅北側のロータリー改修計画のチラシが何の説明もなく配布されるなど、住民の意見を反映させるプロセスが欠落しているとの声も聞く。住民や利用者の意見から出発した再整備に転換すべきではないか。
- A 名谷駅周辺のリノベーションの検討にあたっては、住民と何度も意見交換の上で計画を具体化してきた。例えば、路上駐車が多いという声を受けて駅南側にロータリー設置を計画した。駅北側ロータリー改修についても、交通事故を懸念する住民の意見に沿う形で計画を改良していく。

用語説明

- ※1 ポート…キックボードの貸出・返却場所
- ※2 神戸ネクストファーマー制度…短時間の農業研修を受けることで、農業者でない方でも小規模な農地を借りて農業を営むことができる制度。
- ※3 就農促進コーディネーター事業…新規就農者の技術習得・向上のために指導を行う親方農家に研修費を助成する事業。
- ※4 ランチボックス…民間事業者の調理場で調理・盛付けされた給食を各中学校に配送して提供する方式(全員喫食を基本とするが、家庭弁当の持参も可能)
- ※5 デマンド型タクシー…路線バスと同様に運行ルートや時刻表などを定めるが、利用者の予約があった場合のみ運行する。利用者同士が乗り合うことで、少ない運行回数で多くの利用者を運ぶことができる。
- ※6 地域コミュニティ交通…既存の路線バスでは対応できないきめ細やかなニーズに対応し、地域の実情に応じた生活の足を担う公共交通として、地域・運行事業者・神戸市が覚書を締結し、互いに連携、協力しながら運行するバスのこと。

行政 財政

行政庁に対する各種申請の負担軽減

— 5月25日の一般質問から —

むらの せいいち 村野 誠一議員(自由民主党、須磨区)



- Q 以前、介護職員処遇改善加算などの申請が煩雑で事業者が困っていると取り上げたが、行政庁に対する各種申請において、市民・事業者の申請時の負担を軽減する体制を全庁的に構築すべきと考えるがどうか。
- A 処遇改善加算については、専門家による申請に関するセミナーの開催を検討していく。また、士業団体や学生などの協力も得ながら、負担軽減に努めたい。各種申請・届出、許認可などの行政手続きについて、市民に必要以上の負担が発生していないか、2023年度に既存の手続きの課題の掘り起こしや必要に応じた手続きの見直しを検討していきたい。

交通

電動キックボードの利用促進

— 5月25日の一般質問から —

はら なおき 原 直樹議員(日本維新の会、垂水区)



- Q 神戸市において2023年3月末から電動キックボードのシェアリングサービスが始まったが、現在は都心エリアにポート※1が集中している。今後の規制緩和により一定の条件下では免許不要で利用できるなど、観光目的の需要も広がると考えられるため、ポートの設置エリアを広げるよう働きかけてはどうか。
- A 電動キックボードは安全性に十分配慮する必要があるが、歩くには少し遠い距離をつなぎ、まちの回遊性や魅力を高める可能性があるモビリティだと考えている。今後、都心エリアでのポート増設に加えて、エリアの拡大についても事業者働きかけていきたい。

ポートライナーの運賃値下げ

— 5月26日の一般質問から —

はぎわら たいぞう 萩原 泰三議員(公明党、中央区)



- Q ポートライナーの運賃が非常に高いという住民の切実な声を数多く聞いている。市バスで導入されている「IC乗継割引」を神戸新交通でも実施すれば、六甲アイランドへの行き来がしやすくなるほか、同一区間を往復する場合でも割引が適用され、一層使いやすい交通手段となると考えるが、見解を伺いたい。
- A 乗継割引について実施ができないか一度新交通にも検討を働きかけたいと考えているが、一般的にシステム改修には多額の費用が見込まれることから、需要の見極めが重要であるとする。技術的な課題も含めて、実施の可能性について研究していきたい。

経済・観光

農業における高齢化・後継者不足の解消に向けた取り組み

— 5月25日の一般質問から —

ぼういけ 坊池 正議員(自由民主党、西区)



Q 神戸市では「神戸ネクストファーマー制度」^{※2}などを展開し、高齢化や後継者不足が深刻化している農業の担い手育成に取り組んでいるが、農業従事者の確保にどの程度つながっているのか、今後どのように施策を展開していくのか。

A 本市では就農資金支援や農地バンクの活用、「就農促進コーディネーター事業」^{※3}の実施により、毎年約35名の新規就農者が誕生しているほか、ネクストファーマーが44名となる見込みである。今後、新たに就農などを希望する方への総合的なワンストップ窓口の運営などにより、就農・移住しやすい環境を整え農業従事者の確保に努めたい。

ウォーターフロントへの回遊性向上

— 5月25日の一般質問から —

けいいち のまち 圭一議員(日本維新の会、中央区)



Q ウォーターフロントの再開発が進む一方、都心からの動線はにぎわいが少なく、心理的に遠く感じる。エリア内のハード面だけでなく、動線ににぎわいを生み出し、回遊性を高め人を誘導する取り組みが重要。オープンカフェや屋台を許可するなど、民間事業者を活用した取り組みが必要ではないか。

A 東遊園地やこども本の森に加え、市役所2号館やウォーターフロントが変われば、人の流れも出てくる。キッチンカーや夜市、マーケットなどの取り組みを、メリケンパークでも積極的に行いたい。民間事業者などにも参入いただき、積極的に回遊性向上に取り組んでいく。

自転車の活用による観光需要の呼び起こし

— 5月26日の一般質問から —

いわさ 岩佐 けんや議員(公明党、東灘区)



Q 脱炭素化や健康志向の高まりなどから、自転車への関心が高まっており、サイクリングモデルルートを設定することで観光需要を呼び起こせるのではないかと考える。神戸のスイーツや里山、ウォーターフロントを巡るルートなど、幅広い層に訴えかける神戸サイクリングモデルルート策定としてはどうか。

A サイクリングロードを設定し、サイクリングマップを作成することは、有効な手段だと考える。ウォーターフロント周遊やスイーツ巡りといった、さまざまなアプローチで検討し、市外からもたくさんの方々に来ていただけるような取り組みを加速させていきたい。

教育・こども

全国No.1の子育て支援

— 5月25日の一般質問から —

あさい みか 浅井 美佳議員(自由民主党、灘区)



Q 企業誘致や地元企業支援などの経済活性化施策とともに、子育て支援による労働人口増・人口減抑制、つまり子育て世代に選ばれ住み続けられるまちの実現に向けた施策が重要である。他都市に真似できない、グローバル貢献都市ならではの特色のある目玉施策とイメージ戦略を市内外に強く打ち出すべきではないか。

A 社会情勢とともに変化する子育て支援策のニーズに対応した施策の充実と、都市の強みを活かし、世界基準で物事を考え、活躍できる人材が育つグローバル貢献都市として、子育て世代から選ばれるまちとなるためのイメージ戦略をあわせて図っていく。

児童虐待問題

— 5月25日の一般質問から —

なんの ゆうこ議員(日本維新の会、東灘区)



Q 国のGIGAスクール構想に基づき、学校では全ての子どもたちにタブレットが配布されている。潜在化が懸念される児童虐待問題に対応するため、啓発のための動画やチラシの配信、またワンタップで相談窓口へ繋ぐサイトやアプリの案内など、タブレットを有効に活用するべきではないか。

A 学習用パソコンの活用による啓発動画の配信や「ひょうごっ子SNS悩み相談」などの相談窓口へつなぐことは、虐待を含め児童生徒の悩みを早期に把握し対応する上で、有効な手段であると考えている。今後とも子どもたちが相談しやすい方策について十分に検討していきたい。

中学校給食

— 5月26日の一般質問から —

きど 木戸 さだかず議員(こうべ未来、須磨区)



Q 現在、中学校給食では、教育費負担軽減を図る目的でランチボックス^{※4}の半額助成が実施されている。今後、全員喫食の給食制度が実施されることになっているが、制度導入後の給食費負担について、同様の教育費負担軽減策が継続されるのか。

A 全員喫食制への移行後における給食費半額助成については、子育て支援施策全体の観点から、全市的に判断されるべきものと考えている。国の子育て施策の動向も注視しつつ、教育委員会と市長部局が十分に協議・連携しながら、対応していきたい。

ギャンブル依存症家庭における児童手当の振り込み

— 5月26日の一般質問から —

かがわ しんじ 香川 真二議員(つなぐ、西区)



Q 児童手当の振込先は、児童手当法により「生計を維持する者」と定められており、神戸市では「所得が高い者」との解釈で、本人以外による変更はできない。受給者がギャンブル依存症の場合、所得が高くとも、その収入をギャンブルに使いこむことで家計を破綻させかねないため、振込口座の変更を認めるべきではないか。

A 国の通知において浪費癖だけでは変更理由として十分ではなく、実態として児童の監護や扶養責任を果たさないことなどが要件である。児童手当法第4条3項に定める「当該児童の生計を維持する程度の高い者」を総合的に判断し、受給者を決定する。

健康・福祉

補聴器購入助成制度

— 5月26日の一般質問から —

あかだ 赤田 かつのり議員(日本共産党、垂水区)



Q 年齢を重ね難聴になると、家族や知人との会話が成り立たなくなったり、周囲の音が聞こえにくく、外出時に危険を回避しづらくなったりするなど、心身の健康に大きな影響を受ける。県が加齢性難聴高齢者への補聴器購入補助を実施したが、神戸市も独自に助成制度を実施すべきではないか。

A 現在、国では聴覚障害の補正による認知機能低下の予防効果についての研究が行われている。その結果を早期にとりまとめ、効果が認められる場合には、補聴器購入に係る全国一律の公的補助制度を創設するよう、引き続き他の政令市とともに国に要望していきたい。

民間バスにおける敬老・福祉パスの適用

— 5月26日の一般質問から —

やの こうじ議員(こうべ未来、東灘区)



Q 敬老・福祉パスについては、東灘区のくるバスやどんぐりバスなど、民間バスの一部が適用の対象になっていない。高齢者などの外出支援という観点からも、地域の足として不可欠な全ての民間バスやデマンド型タクシー^{※5}に対しても適用すべきと考えるが見解を伺いたい。

A 地域コミュニティ交通^{※6}については、導入に向けた取り組みを進めている。それ以外の路線バスについては、決済基盤の整備など費用負担に関する課題もあるため、事業者の意見も伺いながら、あり方を丁寧に協議する必要がある。いずれにしても実現できるよう、引き続き取り組んでいきたい。

新しく決まった各委員会の委員 ()は定数

常任委員会 【議員を6つのグループに分け、市の事業を分野ごとに審査する委員会】 ◎委員長 ○副委員長 議員名(会派届出名の略称、選挙区)

総務財政委員会(11人) 広報、基本計画、財政、地域活動、選挙、監査などに関すること

 ◎吉田 健吾 自由民主党 灘区
 ○ながさわ 淳一 日本維新の会 長田区
 原 直樹 日本維新の会 垂水区
 浅井 美佳 自由民主党 灘区
 上原 みなみ 無所属 北区
 細谷 典功 公明党 垂水区
 大かわら 鈴子 日本共産党 兵庫区
 平野 章三 無所属 垂水区
 よこはた 和幸 こうべ未来 中央区
 平井 真千子 自由民主党 長田区
 吉田 謙治 公明党 西区

建設防災委員会(10人) 公園、道路、上下水道、危機管理、消防などに関すること

 ◎高橋 としえ 日本維新の会 西区
 ○味口 としゆき 日本共産党 灘区
 のまち 圭一 日本維新の会 中央区
 岩佐 けんや 公明党 東灘区
 村上 立真 無所属 兵庫区
 つじ やすひろ 日本維新の会 東灘区
 やの こうじ こうべ未来 東灘区
 徳山 敏子 公明党 北区
 坊池 正 自由民主党 西区
 坊 やすなが 自由民主党 北区

教育子ども委員会(11人) 教育、子育て、学校園、認定子ども園・保育所などに関すること

 ◎門田 まゆみ 公明党 須磨区
 ○大野 陽平 自由民主党 東灘区
 前田 あきら 日本共産党 須磨区
 岩谷 しげなり 日本維新の会 兵庫区
 さとう まちこ 日本維新の会 垂水区
 三木 しんじろう 日本維新の会 中央区
 伊藤 めぐみ こうべ未来 北区
 しらくに 高太郎 自由民主党 垂水区
 高瀬 勝也 公明党 灘区
 松本 のり子 日本共産党 東灘区
 山口 由美 自由民主党 西区

経済港湾委員会(11人) 観光、商工業、農漁業、港、空港、文化、スポーツなどに関すること

 ◎山本のりかず 日本維新の会 北区
 ○上嶋 寛弘 自由民主党 東灘区
 萩原 泰三 公明党 中央区
 黒田 武志 日本維新の会 西区
 諫山 大介 こうべ未来 灘区
 植中 雅子 自由民主党 北区
 五島 大亮 自由民主党 北区
 西 ただす 日本共産党 東灘区
 大井 としひろ 日本維新の会 須磨区
 松本 しゅうじ 無所属 須磨区
 壬生 潤 自由民主党 垂水区

福祉環境委員会(11人) 高齢者、障害者、地域医療、保健所、環境などに関すること

 ◎朝倉 えつ子 日本共産党 北区
 ○菅野 吉記 公明党 兵庫区
 なんの ゆうこ 日本維新の会 東灘区
 木戸 さだかず こうべ未来 須磨区
 坂口 有希子 公明党 長田区
 香川 真二 つなぐ 西区
 かじ 幸夫 こうべ未来 西区
 赤田 かつのり 日本共産党 垂水区
 住本 かずのり 日本維新の会 須磨区
 岡田 ゆうじ 自由民主党 垂水区
 山下 てんせい 自由民主党 西区

都市交通委員会(11人) 都市計画、市営住宅、市バス、地下鉄などに関すること

 ◎平野 達司 自由民主党 兵庫区
 ○川口 まさる 日本維新の会 灘区
 森田 たき子 日本共産党 西区
 宮田 公子 公明党 西区
 外海 開三 日本維新の会 東灘区
 河南 忠和 自由民主党 中央区
 あわはら 富夫 つなぐ 中央区
 森本 真 日本共産党 長田区
 川内 清尚 こうべ未来 垂水区
 村野 誠一 自由民主党 須磨区
 堂下 豊史 公明党 北区

特別委員会 特定の事柄を審査するため、必要の都度設置される委員会

◎委員長 ○副委員長 △理事

外郭団体に関する特別委員会(15人)

- ◎植中 雅子
- 徳山 敏子
- △平野 達司
- △住本 かずのり
- △大かわら 鈴子
- △伊藤 めぐみ
- △前田 あきら
- △岩谷 しげなり
- △木戸 さだかず
- △浅井 美佳
- △坂口 有希子
- △香川 真二
- △細谷 典功
- △三木 しんじろう
- △五島 大亮

大都市行財政制度に関する特別委員会(15人)

- ◎高瀬 勝也
- つじ やすひろ
- △大野 陽平
- △宮田 公子
- △西 ただす
- △やの こうじ
- △森田 たき子
- △原 直樹
- △岩佐 けんや
- △山本のりかず
- △上嶋 寛弘
- △山下 てんせい
- △大井 としひろ
- △よこはた 和幸
- △平井 真千子

未来都市創造に関する特別委員会(15人)

- ◎黒田 武志
- 岡田 ゆうじ
- △高橋 としえ
- △吉田 謙治
- △味口 としゆき
- △諫山 大介
- △なんの ゆうこ
- △萩原 泰三
- △川口 まさる
- △かじ 幸夫
- △門田 まゆみ
- △赤田 かつのり
- △吉田 健吾
- △しらくに 高太郎
- △坊池 正

市会運営委員会(12人)

議会運営を円滑にすすめるため、日程や議事の取り扱いなどを協議する委員会

◎委員長 ○副委員長 △理事

- ◎堂下 豊史
- しらくに 高太郎
- △ながさわ 淳一
- △高瀬 勝也
- △味口 としゆき
- △伊藤 めぐみ
- △前田 あきら
- △さとう まちこ
- △平野 達司
- △上嶋 寛弘
- △岡田 ゆうじ
- △大井 としひろ

兵庫県・神戸市調整会議委員(2人)

- 河南 忠和
- 坊 やすなが

阪神水道企業団議会議員(8人)

- さとう まちこ
- 高橋 としえ
- 五島 大亮
- 徳山 敏子
- 松本 のり子
- よこはた 和幸
- 山口 由美
- 壬生 潤

監査委員(1人)

- しらくに 高太郎

関西広域連合議会議員(2人)

- 村野 誠一
- 壬生 潤

広報委員会(6人)

◎委員長

- ◎平井 真千子
- 吉田 健吾
- 外海 開三
- 高瀬 勝也
- 前田 あきら
- 伊藤 めぐみ